

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス グローリーⅡ			
○保護者評価実施期間	令和7年1月17日		～	令和7年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 4 世帯 (きょうだい利用あり)	(回答者数)	1 8 世帯
○従業者評価実施期間	令和7年1月14日		～	令和7年1月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1 1 名	(回答者数)	1 1 名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日集団活動「グローリータイム」を必ず行っている。	活動内容がワンパターンにならないように、実施している。また、同じことをあえて繰り返して完成度などを高めるようなこともしている。	外出も多く取り入れているが、利用者のリクエストを聞いて、みんながより楽しみになれる機会を作っていきたい。
2	連絡帳を活用して毎回かならずその日の様子を保護者へ伝えられている。	その日、その日で連絡帳記入者を決めている。下校時間が遅く活動時間が短い日もあってゆっくり書ける余裕がない日も多いが、引き続き努力していきたい。	専門的な狙いや助言等も根拠を持って伝えられるようにしたい。
3	施設の広さは大きな強みであり、施設内の活動にとどまらず外出も行う。	施設の広さで活動のしやすさもあるが、正直掃除や消毒などのメンテが大変な面もある。 時にテーブルなども動かして、同じ景色に飽きないようにも努めている。	施設内で学ぶ活動と、施設外で学ぶ、実践する活動をより保護者達にアピールしていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特に送迎時間帯の人での薄さ。 また、女性職員の割合が少ない事。	新規採用者の減少。給与は3年連続増額に改定しているが、全くとって効果はない。	サービス提供時間を働く保護者基準に設定しているが、子育てをしながらの労働時間にマッチしないのも事実。 今年度、サービス提供時間について保護者にアンケートも実施したので今後検討して行きたい。
2	専門性を有するベテラン職員の少なさ。	良くも悪くも無資格者や未経験者の採用割合が多いので即戦力や、多くの経験を有する人が少ない。その分、研修等で様々な事例等を知識として取り入れている。	特に保護者には、根拠を持った支援であることをアピールできるように職員の意識改革を進めていきたい。
3		離職率が高い(定着率が低い)。 無資格者等が2年～3年でそこそこの資格を取得し、他事業所に移籍する傾向がある。	小規模事業所が故に、景色が変わらないことが多く、マンネリ化しやすい。福利厚生など見直し、継続して働き、支援の充実を図って行きたい。